MIZUHO　みずほ銀行　One MIZUHO

みずほCustomer Desk Report　2019/12/02 号（As of 2019/11/29）

市場営業部　為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 / GBP/USD	109.56 / AUD/USD
TKY 9:00AM	109.52	1.1011	120.60	1.2909	0.6768
SYD-NY High	109.67	1.1028	120.76	1.2945	0.6779
SYD-NY Low	109.38	1.0981	120.42	1.2879	0.6755
NY 5:00 PM	109.38	1.1016	120.62	1.2945	0.6760

NY DOW	28,051.41	▲ 112.59	日本2年債	-0.180	0.00bp
NASDAQ	8,665.47	▲ 39.70	日本10年債	-0.080	1.00bp
S&P	3,140.98	▲ 12.65	米国2年債	1.6099	▲1.40bp
日経平均	23,293.91	▲ 115.23	米国5年債	1.6234	▲0.33bp
TOPIX	1,699.36	▲ 8.70	米国10年債	1.7732	0.69bp
ｼｶｺﾞ日経先物	23,330.00	▲ 260.00	独10年債	-0.3620	0.10bp
ﾛﾝﾄﾞﾝFT	7,346.53	▲ 69.90	英10年債	0.6965	2.25bp
DAX	13,236.38	▲ 9.20	豪10年債	1.0195	2.00bp
ﾊﾝｾﾝ指数	26,346.49	▲ 547.24	USDJPY 1M Vol	4.48	0.02%
上海総合	2,871.98	▲ 17.71	USDJPY 3M Vol	5.20	0.05%
NY金	1,472.70	11.90	USDJPY 6M Vol	5.80	0.02%
WTI	55.17	▲ 2.94	USDJPY 1M 25RR	-0.65	Yen Call Over
CRB指数	176.66	▲ 3.69	EURJPY 3M Vol	5.68	0.12%
ドルインデックス	98.27	▲ 0.10	EURJPY 6M Vol	6.20	0.10%

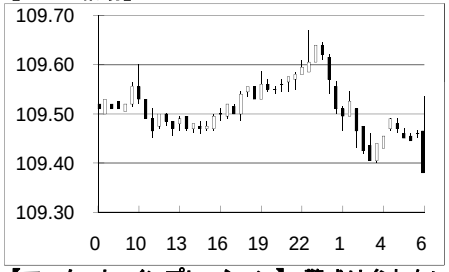
【昨日の指標等】

Date	Time		Event		結果	予想
11月30日	10:00	中	製造業PMI	11月	50.2	49.5
	10:00	中	非製造業PMI	11月	54.4	53.1

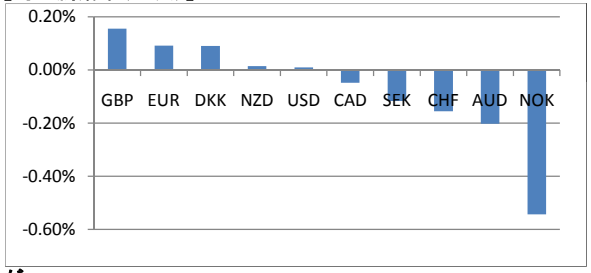
【本日の予定】

Date	Time		Event		予想	前回
12月2日	17:55	独	ﾏｰｸｲｯﾄ製造業PMI・確報	11月	43.8	43.8
12月3日	00:00	米	ISM製造業景況指数	11月	49.2	48.3

【ドル円相場】



【対円騰落率（日次）】



東京	109.52ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝしたﾄﾞﾙ円は朝方に109.60まで上昇したものの香港株が2%近い下げとなるのに伴い109.45まで反落。その後は動意薄く、109.50付近で一進一退の小動きとなり、結局、109.50ﾚﾍﾞﾙで海外時間に渡った。
ロンドン	ﾛﾝﾄﾞﾝ市場のﾄﾞﾙ円は、109.50ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。欧州時間はﾘｽｸ資産が底堅い値動きとなったことで、109.49-109.61と狭いﾚﾝｼﾞながらもﾄﾞﾙ円は高値を維持し、109.60ﾚﾍﾞﾙでNYに渡った。ﾎﾟﾝﾄﾞﾄﾞﾙは、1.2919ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。保守党優勢な情勢はこれまでと変わらず、1.2879-1.2919の範囲内での推移とした後、1.2892ﾚﾍﾞﾙでNYへ渡った。
ニューヨーク	109.60ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。朝方は、27日に付けた高値109.61を抜け、一時109.67まで戻す局面もあったものの、達成感や月末のﾄﾞﾙ買いが終わったとの見方の中、目立ったﾆｭｰｽが見当たらずﾄﾞﾙ売りが持ち込まれ、109.40まで反落した。午後は米感謝祭の翌日で為替以外の金融市場が短縮取引でｸﾛｰｽﾞし、市場参加者が減少する中、方向感のない推移が続き、109.38ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞした。一方、海外市場のﾕｰﾛﾄﾞﾙは1.0997ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。朝方はﾄﾞﾙ買いが持ち込まれたことから1.0981まで下落するものの、その後はﾄﾞﾙ売りが優勢となり、ﾛﾝﾄﾞﾝﾌｨｯｸｽに掛けてﾕｰﾛ買い、ﾄﾞﾙ売りが強まり、1.1028まで戻す。その後は市場参加者が減少する中、週末を控え積極的な取引は控えられ、1.1016ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞした。

【マーケット・インプレッション】 警戒は怠れないが

早いもので今年も残すところあと1ヶ月。ここまでを振り返って見ると、米中貿易問題ではトランプ大統領の発言に振り回され、一方Brexit問題では英国議会に右往左往と不確実性の高まりに神経質な相場展開となったことはご承知のとおり。その間、中国や欧州をはじめ景気が減速し各中銀が緩和姿勢を強めたことで底割れを支えてきた。ここに来て2大不安材料の懸念が後退、金融緩和による金余り感が顕在化し米株が高値を更新する等リスクアセットに資金が向かっている。ドル円はというと米中貿易問題の動向に振らされ上下し、足元は懸念後退で堅調に推移。ただし値幅はというと8円30銭と過去最低幅の昨年を更に下回る可能性が高まっている。

今月は中旬に米国による対中報復関税第4弾発動や英総選挙が控えるが、このリスクオン地合いの継続性が焦点となろう。米大統領選に向けポイントを稼ぎ株価を上げたいトランプ大統領は追加関税を発動せず貿易協議第1弾の合意にこぎつけるとの見方が優勢であり、また英総選挙では事前調査で与党保守党が有利との見方が定着。いずれも波乱なしと楽観的見方が支配しつつある。景気面でも底打ち間が出始めている印象である一方、まだ利上げを議論する環境にはなく、こちらもサポート材料。リスクアセットに強気の見方が増えてきているが、香港人権法案にサインしたように中国に弱腰な姿勢を見せられないトランプ大統領がまた何か言い出すのではないか、または米株は高値を更新しているがさらなる伸び余地があるのか等、（私を含め）疑心暗鬼な参加者もいるのも事実。とは言え、強気になりきれないからこそリスクアセットが上がってしまうというのも相場。年明け以降の米大統領選挙の本格化やBrexit交渉の本格化を控え、つかの間の安定相場を素直にエンジョイすべき時なのかもしれない。（田中）

■今週のドル/円　見通し

田中	竹内	筒井	加藤	関	光石	山岸	田坂	尾身	上野
ブル	ベア	ブル	ブル	ベア	ブル	ベア	ブル	ブル	ブル
岡本	小野崎	玉井	原田	大庭	高村	松本	逸見	大谷	谷舗
ブル	ベア	ブル	ブル	ブル	ベア	ブル	ブル	ベア	ベア

ブル	ベア
13	7

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当：田中・小野崎 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

One MIZUHO 未来へ、お客さまとともに